令和3年度 第4学年 学級経営案

担任 ○○ ○○

学校教育目標　豊かな人間力をもち、未来をひらく子どもの育成
～ やさしく かしこく たくましい 西津を愛する子 ～

学級の実態 男子９名・女子14名 計23 名
・明るく素直で、何事にもまじめに取り組める。
・自分たちのことは自分たちで行うという意識が強く、声を掛け合って行動することができる。
・自分の考えを伝えるときに自信のない様子が見られる。

担任のねがい
・友だちや低学年のことを考え、自分のできることを進んで行える子。
・自分の目標に向かって一所懸命にがんばる子。
・周りの子を認め、尊重し合える学級。
・一人ひとりが個性を生かし、輝ける学級。

学級目標　㋕んがえる　㋜んばる　㋨さしい　㋑ずな☺４年生

学級経営の努力点

やさしく「人間性豊かな子」
・学校行事や各教科と関連させながら、道徳教育の充実を図り、互いに認め合い尊重し合うことができるようにする。
・当番、係活動等を通して、自己有用感や自尊感情を育て、学級の居心地がよいと感じるようにする。
・時計を見て行動することや身の回りの整理整頓、感謝の気持ちを伝えることなど、集団生活を行う中で大切なことが進んでできるようにする。

かしこく「自ら考え、学び合う子」
・3S 学習に取り組み、ひとり調べやその交流を通して主体的な学びができるようにする。その際に、効果的に ICT を活用する。
・各授業での学習課題とふり返りを大切にし、児童が自分の学びを見通すことができるようにする。
・ペアやトリオ学習を多く取り入れ、自分の考えを順序立ててわかりやすく話したり、相手の考えを理解しようと訊いたりすることができるようにする。

たくましい「心身ともに健康な子」
・学校行事や体育に目標をもって取り組み、記録をつけたり、ふり返りをしたりしながら自分の成長を実感することで、進んで運動に取り組もうとする意欲を育てる。また、友だちのがんばりを応援し合うことができるようにする。
・養護教諭・栄養教諭との食の学習や避難訓練などを通して、自分の生活をふり返り、よりよい生活について考え、行動できるよう意識づける。

西津を愛する「ふるさと大好きっ子」
・社会科やいさりび学習を中心に、地域の文化や伝統を知り、関わることを通して、地域に親しみをもち、地域を大事にしようとする気持ちを育てる。
・シルバーカフェの訪問や社会科での見学など、地域の人と交流する活動を取り入れることで、地域の人を知り、地域への愛着心を育てる。

その他
・学年便り、連絡帳、懇談や電話等により、家庭との連携を充実させ、相互理解を深める。
・学校公開日や登下校指導、シルバーカフェの訪問、見学活動などを通して、地域との連携を図る。